

Hand in Hand

“2年生の学習”について確認しよう

学校生活を再開するにあたり，“2年生の学習”について確認しておきましょう。既に、配付済みの『2年生ガイド』や『保護者会資料』の中に資料がありましたが、読んでいましたか？ まだの人は今週末を利用して読んでおきましょう。今回さらに、追加情報として、各教科担当の先生方からアドバイスをいただきました。授業再開に向けて、しっかり確認しておきましょう。

◆ 学習への取り組み方 ◆



①自ら学ぶ姿勢

座学講義形式の「受け身」ではなく、探求的かつ主体的に学ぶ姿勢が大切です。板書事項以外にも、自分にとって大切だと思うことは必ずメモを取るようにしましょう。また、自分の意見や考えを積極的に伝えようとする“チャレンジ”の姿勢と、クラス全体の学びを深めることや活気ある雰囲気づくりへの“貢献”の意識を持って授業に参加し、みんなで高め合っていきましょう。

②授業の課題・週末課題

課題は皆さんが力を伸ばしていくために必要なものとして出していますので、決して怠ることのないようにしましょう。課題の量や提出日を把握し、課題を行う時間の管理をすることで、計画的に学習を行う力も付きます。

③放課後学習や土曜学習会への参加

自学のスタイルで行います。先生に質問をするチャンスでもあります。“設定されていけば必ず参加する”と自分に課すことで、自己管理能力を高めることもできます。

◆ 学習のポイント ◆

各教科のポイントをおさえることが大切です。表にまとめました。よく読んで学習方法を工夫してみましょう。

教科	学習のポイント・家庭学習の方法など
国語	<p>【授業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生の「国語」や「ことばと論理」で教えられた文章の読み方を基本に、自分の語彙を増やしましょう。分からない言葉を調べるだけでなく、他の言い方はないかという観点で辞書を活用しましょう。 ・自分で考えて、自分の言葉でまとめることが大切です。他の人との違いに気付き、考えを深めていきましょう。 ・言語事項は、その都度完璧に理解し、覚えていきましょう。 <p>【家庭学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字の練習は一日一日の積み重ねです。 ・授業で学んだことが確認でき、復習できるノートを作りましょう。 ・ワークブックは、学習を深化させるだけでなく、問題の解き方も練習できるものです。 ・家庭学習で疑問に思ったことは、納得いくまで先生に聞きましょう。 <p>* 授業以外に、分野別の問題集を解くことも力になります。 * 国語の力を考えた読書は、本の難易度や種類を変えていくことが必要です。新聞も、複数紙を読み比べてみる経験をもちましょう。</p>
社会	<p>【授業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・黒板に書かれたことだけでなく、先生の解説も積極的にメモしましょう。 ・先生の問いに対する答えをよく考え、意見を出し合って思考力や表現力を高めましょう。 ・「資料を読み取り、考え、判断し、表現する」という作業を大切にしましょう。

社会	<p>【家庭学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予習の課題がなければ、次の授業で学習する部分の教科書を読み、資料を分析しましょう。 ・ワークを繰り返し解き、基本的なことからしっかりと覚えましょう。用語は、必ず「正確に書ける」ように心掛けましょう。 ・学習内容を、自分なりに「まとめ、整理し、理解して、説明できるようにする」という習慣を身に付けましょう。
数学	<ul style="list-style-type: none"> ・予習・復習をしっかり行い、積極的に授業に取り組みましょう。 ・週末課題や宿題を欠かさず行い、疑問点は早めに先生に質問して確実に理解しましょう。 ・どのように考えて答を導き出したのか、答に至るまでの過程を、言葉や式を用いて、他者にも伝わるように表現することを常に意識しましょう。
理科	<p>物理分野、化学分野は、1年生の内容をきちんと理解した上で臨みましょう。積み重ねが大切になってきます。今後も意識して取り組んでください。生物分野、地学分野に関しては、昨年度苦手意識を持っていた生徒も気持ち新たに頑張ることができる分野ですので、丁寧に取り組みましょう。実験・観察には率先して参加し、実験活動だけでなく「なぜそうなるのか」を考えながら、得られた結果の考察にも全力を尽くしましょう。</p> <p>家庭学習では、丸暗記ではなく、仕組みや原理を理解する学習を心掛けましょう。また、問題に取り組む場合は、一問一答ではなく、実験や観察などの文章題にも積極的に取り組むことが必要になってきます。</p>
音楽	<p>昨年度と同様です。失敗を恐れずにのびのびと表現しましょう。取り組む姿勢が大事です。準備をしっかり行い、けじめをつけて楽しく学習しましょう。第一音楽室には早めに移動してください。</p>
美術	<p>短時間の授業なので、集中力が必要です。授業は作品制作が中心です。必要な用具や資料をしっかりと準備するようにしましょう。授業の時間だけでなく、普段から生活の中の美や、自然の中の美に関心を持つよう心掛けてください。</p>
保体	<p>バランスのよい「心と体」をつくりましょう。一生涯、健康で豊かな生活を送るためには、運動が不可欠です。心身のバランスを整え、効果的に各器官の発達を促しましょう。</p> <p>お互いに教え合い、高め合うことを大切に、授業に臨んでください。</p>
技術	<p>エネルギー変換に関する技術を学習します。特に電気エネルギーの変換を中心に学び、その後実際に電気製品の製作を行います。作品製作を通し、電気機器を安全に利用する技術を身につけましょう。</p>
家庭	<p>衣生活と消費について学習します。いずれも日常生活に密接に関わる内容となりますが、特に後半の消費に関しては聞き慣れない言葉も出てきます。日頃から自分の消費行動やニュース等に疑問・関心などを持つことで学習にもつながってきます。</p>
英語	<p>【授業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度と同様に、決められた予習を確実にを行い、見通しを持って授業に臨みましょう。授業では予習をしたノートに書き込みをしていきます。 ・コミュニケーション活動に積極的に取り組みましょう。学習した語句や表現は、会話や英作文の中で積極的に使ってみましょう。覚えるだけでなく、使えることが大切です。 <p>【家庭学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書や Bricks, その他問題集等に出てきた単語は毎日練習（声に出す・書く）し、確実に覚えていきましょう。2年生では、毎週 Bricks の単語テストを行います。 ・教科書本文を、暗唱できるくらい何度も読みましょう。また、教科書の文を「日本語」→「英語」に直せるように、粘り強くトレーニングをしましょう。 ・授業があったその日に「めきめき English2」で学習内容を復習しましょう。また、「新中学問題集」で基本を確実にするとともに、応用問題で長文に慣れていきましょう。 ・リスニングの力を伸ばすには、テレビやラジオの語学番組、英検問題集の CD 等を活用して学習することがおすすめです。

